

2023.3.16

嵯峨嵐山文華館

報道関係者各位

ピーター・マクミラン氏講演会 「百人一首と伊勢物語 ～外国人から見た日本文化～」を開催

2023年3月25日（土）10:00～11:30 嵯峨嵐山文華館

嵯峨嵐山文華館は、日本文学研究 ピーター・マクミラン氏を招き、百人一首と伊勢物語に関して講演いただくイベントを開催します。アイルランド生まれで日本在住歴20年のピーター・マクミラン氏は、百人一首や伊勢物語の英訳で“やまところ”を見事に表現し、国内外で数々の翻訳賞を受賞している日本文化研究者です。

同氏の視点から見る日本文化の解説を、百人一首誕生の地でゆっくりと味わうことができます。



ピーター・マクミラン氏講演会「百人一首と伊勢物語 ～外国人から見た日本文化～」開催概要

日時：3月25日（土）10:00～11:30

会場：嵯峨嵐山文華館 2F 畳ギャラリー

講師：ピーター・マクミラン

参加費：3,000円（税別）

（入館料込、嵐山OMOKAGEテラスで利用できるドリンクチケット付）

チケット購入URL：<https://experiences.travel.rakuten.co.jp/experiences/25267>

（嵯峨嵐山文華館受付での直接販売・FAXによる申込も受付も可）

募集締切：3月24日（金）17:00 ※先着順で定員に達し次第、締切となります。

イベント詳細は下記URLよりご確認ください。

<https://www.samac.jp/event/detail.php?id=54>

ピーター・マクミラン氏プロフィール

翻訳家・詩人。株式会社 月の舟（制作・翻訳会社）代表取締役。

アイルランド国立大学ユニバーシティ・カレッジ・ダブリンを首席で卒業後、同大学院で哲学の修士号、その後、米国で英文学の博士号を取得。プリンストン、コロンビア、オクスフォードの各大学で客員研究員として2年間を過ごす。渡日後は杏林大学教授、東京大学非常勤講師、東京女子大学講師を歴任。現在は東京大学非常勤講師を勤める。近著に『日本の古典を英語で読む』『英語で味わう万葉集』『松尾芭蕉を旅する 英語で読む名句の世界』など著書多数。朝日新聞で「星の林に」を、京都新聞にて「古典を楽しむ」を連載中。また、NHK World「Magical Japanese」に出演中。

百人一首の聖地、120畳の畳ギャラリーで開催



嵯峨嵐山文華館は、百人一首が誕生した小倉山の麓「百人一首の聖地」に位置します。2階の「畳ギャラリー」では、競技かるたのトップ対決「ちはやふる小倉山杯」も行われています。いぐさの香りに包まれる120畳の大広間でゆっくりと講演をお聞きいただけます。講演会終了後には、ピーター・マクミラン氏への質問コーナーも設けています。

プレスリリース／ご取材に関するお問合せ

「嵯峨嵐山文華館」広報事務局（共同ピーアール内）
担当：田中、樋口
TEL：03-6264-2045 Email：samac-pr@kyodo-pr.co.jp

一般の方からのお問合せ

■ 嵯峨嵐山文華館
TEL：075-882-1111（嵯峨嵐山文華館事務局）
お問い合わせフォーム：<https://www.samac.jp/contact>

嵯峨嵐山文華館について

百人一首の歴史と日本画の粋を伝えるミュージアム

1000年以上も前から歌枕として詠まれ、愛されてきた嵯峨嵐山の風景。当館はこの地で誕生したと伝えられる百人一首の歴史やその魅力と、日本画の粋を伝えるミュージアムです。石段を上がり、冠木門をくぐって足を踏み入れると、春はしだれ桜、初夏はサツキツツジ、秋は紅葉、冬は冠雪と、四季の美しさを楽しめる石庭。百人一首ゆかりの小倉山を背にし、大堰川を借景として取り込む2階からの眺めは、まさに日本画の世界のようです。



1階の常設展示では100体の歌仙人形（フィギュア）と歌の英訳が並び、藤原定家によって百人一首が撰ばれた時から昨今人気の競技かるたに至るまでの変遷をご紹介します。また120畳の広々とした2階の畳ギャラリーでは、じっくり座って自由に鑑賞することも可能。石庭を望む明るいテラスにはカフェスペースが設けられており、景色を楽しみながらお寛ぎいただけます。

